

デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.110-111 南アメリカ州の自然環境
2. 目標 (1) 南アメリカ州の地形の特色を、地図などの読み取りから理解することができる。
(2) 南アメリカ州の気候の特色を、標高や緯度に着目して考察できる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・南アメリカ州の自然環境について、雨温図や景観写真などから特色を読み取り、理解している。
思考・判断・表現	・南アメリカ州の気候について、緯度や標高と関連について多面的・多角的に考察している。

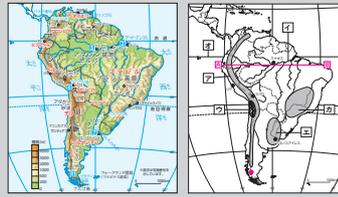
4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
節の見通し	0. 「写真で眺める南アメリカ州」を題材にし、「節の問い」への見通しを持つ。	 <p>p.108-109 1~7</p> <p>写真から、南アメリカ州について知っていることを挙げてみよう。</p> <p>「節の問い」について、学んでみたいことや、疑問に思ったことを自分の言葉で表してみよう。</p> <p>解決のために、何が分かればよいか、どのようなことを調べればよいかなど、見通しを立てよう。</p>	<p>○ 知っている風景や国名などを挙げさせながら、南アメリカ州への関心を高めさせる。</p> <p>○ 人々の暮らしや文化にも着目させる。</p> <p>○ 「学習の見通し・振り返りシート」へ記入させ、節の学習の見通しを持たせる。</p>
	<p>1. 「写真で眺める南アメリカ州」、「アマゾン川とその流域に広がる熱帯林」を題材にし、本時の課題をつかむ。</p> <p>2. 南アメリカ州の地形や気候について、予想した内容を話し合い、学習課題への見通しを持つ。</p>	  <p>p.110 2</p> <p>▶ 「アマゾンの熱帯林」</p> <p>気付いたことを挙げてみよう。</p>   <p>p.111 7</p> <p>p.111 8</p> <p>南アメリカ州の地形や気候について、どのような特色がみられるか予想してみよう。</p>	<p>○ アマゾン川の写真と動画を見せながら、本時への導入を図る。</p> <p>○ どのような気候や地形がみられるか予想させ、自由に発表させる。</p> <p>○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。</p>
<p>学習課題：南アメリカ州の自然環境には、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。</p>			

展
開

3. 南アメリカ州の地形の特色を理解する。

(1) 主な地形



p.110 ①

南アメリカ州の主な地形の名称を確認してみよう。

(2) 広大なアマゾン川流域

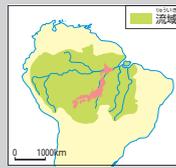


p.110 ⑤



地図帳 p.68 ①ア

マナオス港に大型船が停泊できるのはなぜだろうか。



p.110 ③

アマゾン川の流域面積と日本の面積を比較して、特色を説明してみよう。

4. 南アメリカ州の気候の多様性を理解し、特色を考察する。

(1) 雨温図の比較



p.111 ⑨

マナオスの雨温図は三つのうちどれだろうか。

(2) 高地の気候



p.111 ⑥



地図帳 p.68 ①

標高 4000m にボリビアの首都があるのはなぜだろうか。

(3) 氷河が見られる地域



p.111 ⑧



地図帳 p.68 ①

氷河が見られる地域を探してみよう。

○ 学習プリントを活用し、赤道の位置をイメージさせながら、主な地形の名称を整理させる。

○ 地図帳を活用して、マナオスの位置と標高を確認させる。

◆ 川幅が広く流れが緩やかなため、河口から 1500km 離れても大型船が航行できることを考察させる。

◆ アマゾン川の流域面積の広さを日本列島と比較させて、自分の言葉で説明させる。

○ マナオスの位置から気温や降水量の特色を予想させる。

◆ 地図帳や雨温図コンテンツを活用して、南北に長く、標高差も大きい南アメリカ州にはさまざまな気候があることを理解させる。

○ ラパスの位置を地図帳で確認させる。

◆ 緯度の低いボリビアは、標高が高い方が過ごしやすい気候になることを考察させる。

○ ラパス以外の南アメリカの標高の高い首都を探させる。

○ 氷河が見られる地域を地図帳から調べさせる。

整
理

5. 本時のまとめをする。

南アメリカ州の主な気候を二つ取り上げ、その分布と特色を説明しよう。

6. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

◆ アマゾン盆地には熱帯、太平洋の低緯度の沿岸には乾燥帯、アンデス山脈には高山気候がみられることと、それぞれの気候の特色などを説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。